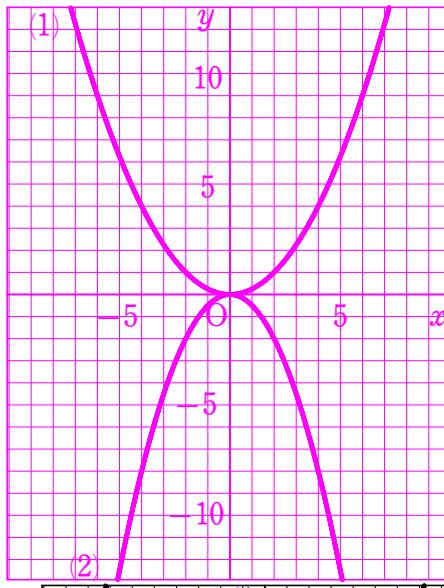
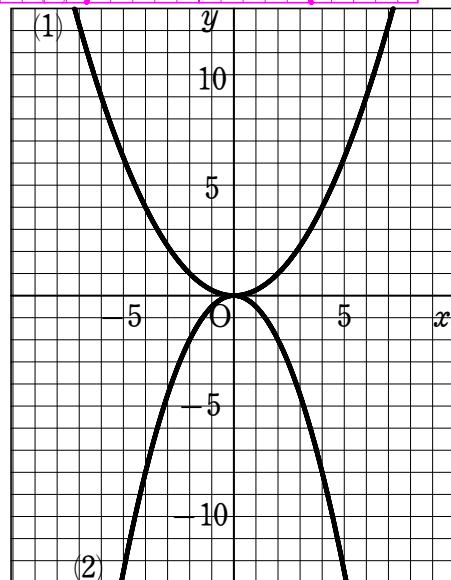


## 2乗に比例する関数のグラフ 解答と解説

1 [解答] (1) [図] (2) [図]



- (1) グラフは、点 $(-6, 9), (-4, 4), (-2, 1), (0, 0), (2, 1), (4, 4), (6, 9)$ を通るから、右の図のようになる。
- (2) グラフは、点 $(-4, -8), (-2, -2), (0, 0), (2, -2), (4, -8)$ を通るから、右の図のようになる。



2 [解答] ① (イ) ② (ア) ③ (ウ) ④ (エ)

- ①, ② は上側に開いているから、比例定数が正である(ア), (イ)のグラフである。  
①の方が開きぐあいが大きいから、①が(イ)のグラフで、②が(ア)のグラフである。  
また、③, ④ は下側に開いているから、比例定数が負である(ウ), (エ)のグラフである。  
③の方が開きぐあいが大きいから、③が(ウ)のグラフで、④が(エ)のグラフである。